

視機能看護とは

視機能看護とは、眼科における看護を指します。具体的には、術後やロービジョン (low vision) の方など、視機能に何らかの障がいを持つ方の看護のことをいいます。看護の中でも、特にこうした障がいを持つ方への看護は、年齢を問わず、視機能面のみならず、メンタル面もサポートする必要があります。また、色彩や文字の大きさ、字体などユニバーサルデザインにも配慮する必要があります。さらに、マイクロサージャリー (micro-surgery: 微小外科) の清潔確保、手術器械の洗浄滅菌管理、術前術後の点眼指導やケア、感染症の予防など、多くの知識と経験とスキルが求められます。

役員一覧

名誉理事長	: 大音清香 (医療法人社団済安堂 井上眼科病院)
理事長	: 永野美香 (医療法人社団研英会 林眼科病院)
理事	: 山嵯淳 (医療法人 祐基会 帯山中央病院)
理事	: 加藤礼 (医療法人真生会 真生会富山病院)
理事	: 肝属千加子 (医療法人明和会 宮田眼科病院)
アドバイザー	: 大久保和夫 (NPO法人HAICS研究会副理事長)
監査役	: 中澤茂 (A・S・P・アウトソース株式会社代表取締役)
事務局	: 佐々木昌茂 (株式会社ヘルスケアスクエア代表取締役)

<入会のご案内>

日本視機能看護学会では通年、個人正会員、施設会員、賛助会員を募集しています。視機能看護の理解と普及、知識と技術の研鑽を希望される方は、ホームページから入会申込書をダウンロードしてメール添付するか、フォームよりお申し込みください。

<賛助会員募集のご案内>

本学会は、会費と賛助会費により運営しています。我が国の眼科における視機能看護の質向上をご支援いただける企業を募集しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。事務局までメールでお問い合わせください。

Japan
Academy
of
Ophthalmic
Nursing



日本視機能看護学会

Japan Academy of Ophthalmic Nursing

〒161-0031 東京都新宿区西落合4-17-20

(株)ヘルスケアスクエア内

TEL: 03-6908-0533 shikinou@hcsquare.jp

<https://www.shikinoukango.jp/>

視ることを、看る。

私たちは、日本視機能看護学会です。

日本視機能看護学会は、1984年に発足した日本眼科看護研究会を前身とする眼科看護の研究団体です。2013年に、日本視機能看護学会と名称をあらため、常に眼科医療の発展と共に歩んできました。

眼科診療に限らず、治療技術や医療機器は日進月歩であることはいうまでもありません。一方、超高齢社会を迎え、ユニバーサルな社会へと世の中が進んでいます。こうした中、日本視機能看護学会では、時代のニーズを捉え、先を見据えながら、患者さんのよりよいQOL(Quality of Life)を実現できるよう、看護技術を常に見直し、新たな価値を創造し提案し続けています。

みなさまも、眼科に関するケア(眼疾患や障がいの予防、眼科疾患の看護、ロービジョンケアなど)の考え方や実践、保有機能の維持に向けての取り組みなど、ともに学び、考え、向上していきませんか。

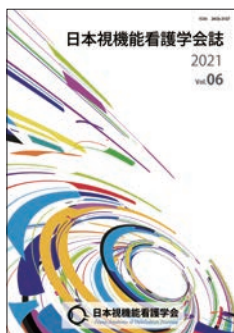
私たちは、様々な医療者や関連福祉団体との連携を図り、その人らしく生活していくことに視点においたケアを考えていきます。



■活動概要

- 学術総会開催
- 地方分科会開催
- Zoom情報交換会・セミナー開催
- *詳しくは、ホームページ
(<https://www.shikinoukango.jp>)をご覧ください。

- 日本視機能看護学会 学会誌編集発行
ISSN-L:2433-3107
ISSN:2433-4049



- 『眼科診療における感染対策ガイドブック』編集発行
- 点眼指導動画・小冊子発行



- その他、関連学会・イベント
- ナースングプログラムの企画実施
- アイフェスティバルへの参加
- 合同セミナーの企画開催
- 会報発行

